

地方史研究協議会大会

共通論題 ◡川合、と「里沼」—利根川・渡良瀬川合流域の歴史像—

期 日：2023年10月21日（土）～23日（月）

会 場：日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール（群馬県館林市城町1-2）

第1日 10月21日（土） 9：15開場 9：45開始

大会の参加方法は
当会ホームページ
をご確認ください。



<http://chihoshi.jp>

QRコードからホームページにアクセスできます。

自由論題報告

- 越後国奥山荘中条・黒川相論にみる大名裁判権 新保 稔（東京）
- 地理的条件と年貢制度—上野国高崎・安中・館林藩の田方年貢を事例に— 和田 健一（群馬）

公開講演 13：00開始

- ◡川合、の町の地域研究—「里沼」の前と後—
群馬県地域文化研究協議会会長 前澤 和之
- 消えた沼、残った沼—近世館林の沼事情—
東京大学名誉教授 佐藤 孝之



総会 15時50分～16時50分

第2日 10月22日（日）
9：00開場 9：15開始

共通論題報告

- ①◡川合、における古代の交通と開発 高橋 人夢（群馬）
- ②◡川合、の在地領主 長谷川明則（群馬）
—利根川・渡良瀬川合流域の拠点形成—
- ③近世治水政策の地域的対応と地域意識
—館林領普請組合の成立伝承を視点に— 小嶋 圭（群馬）
- ④邑楽郡における藻草・泥の採取と沼の「環境」への影響
—十九世紀中葉～二十世紀初頭の多々良沼を中心に— 坂本 達彦（埼玉）
- ⑤足尾鉍毒反対運動と◡川合、・「里沼」地域
—旧谷中村を中心に— 中嶋 久人（東京）
- ⑥戦間期における小麦生産と製粉業の発展
—利根川・渡良瀬川合流域を中心に— 高柳 友彦（千葉）
- ⑦水田の多様性と農業の変化 永島 政彦（群馬）
- ⑧水場の文化的景観にみる住民の大水対応と意識 宮田裕紀枝（群馬）
—館林市域の事例から—

共通論題討論 議長：飯森康広（群馬）・鈴木耕太郎（群馬）・高木謙一（千葉）

懇親会 18：00～ 館林市文化会館1階 ニューミヤコホテル宴会場 会費6,000円

第3日 10月23日（月） 巡見9：10スタート

定員50名、参加費3,000円（昼食代・傷害保険料含む、事前申込制）

館林駅西口 午前9時10分出発

多々良沼（多々良沼遺跡）→茂林寺（宝物館）・茂林寺沼→つつじが岡公園（つつじ映像学習館）→善導寺（本堂・榊原康政の墓）→善長寺（榊原忠次母祥室院殿の墓）→城沼→〈昼食〉→解散（午後2時頃）

- 主催 地方史研究協議会 第73回（館林）大会実行委員会
- 後援 群馬県 群馬県教育委員会 館林市 館林市教育委員会 群馬大学 群馬県立女子大学 高崎経済大学 共愛学園前橋国際大学 國學院大學栃木短期大学 (株)上毛新聞社 群馬テレビ(株) ケーブルテレビ館林
- 協力 館林市観光協会
- 協賛 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会 群馬県博物館連絡協議会 群馬県高等学校教育研究会歴史部会 群馬県高等学校教育研究会地理部会 館林市「日本遺産」推進協議会 群馬県地域文化研究協議会 群馬歴史民俗研究会 群馬歴史資料継承ネットワーク 群馬地理学会 群馬地名研究会 館林文化史談会 桐生文化史談会 利根川文化研究会 埼玉県地方史研究会 足利市文化財愛護協会 安蘇史談会 水場の風景を守る会 NPO法人足尾鉍毒事件田中正造記念館 アサヒ飲料(株) 正田醤油(株) (株)日清製粉ウェルナ (株)日清製粉グループ本社 製粉ミュージアム

事前申込制

詳細は当会HP <http://chihoshi.jp>にてご確認ください。

申込フォーム



大会資料代 会員：1,500円 一般：2,000円
（土日共通・事前振込額有）

地方史研究協議会事務局への問合せ

〒111-0032 東京都台東区浅草5-33-1-2F
電話 03-6802-4119 Fax 03-6802-4129
メール chihoshi@chihoshi.jp 郵便振替口座 00140-2-1013661